メディアの発信力を生かし
女性が安心して働ける
環境づくりの共同推進

沖縄タイムス社 × famione

沖縄タイムス社

famione

株式会社沖縄タイムス社
営業局　佐渡山倫子

株式会社ファミワン
代表取締役　石川勇介

1948年7月創刊　沖縄密着の地元紙

企業理念：地域と共に　地域と成長する

famione

女性の健康サポートを軸に
各種サービスを提供

個人向けサービス（toC）

妊活・不妊治療を中心とした、
健康相談、支援サービス

- LINE相談サポート
- ファミワンラーニング
- プレミアムプラン
- ファミワンコラム
- ファミワンモール
- ファミワンキャリア

法人向け

女性活躍推進を軸とした
ダイバーシティ経営の支援

福利厚生サービス
- オンライン健康相談
- セミナー/研修/ワークショップ
- 社内広報支援
- 月次報告書
- 法人向け健康サポートコラム

自治体向け

妊娠前から子育てまで
切れ目のない サポートを提供

自治体サービス
- オンライン相談
- セミナー/講演会/研修会
- 広報施策支援
- プレコンセプションケア
- 支援者支援

社会課題を本気で解決する
メディアを目指す

2022年から、女性特有の健康課題について発信

沖縄は全国で２番目に女性の労働力率が高く
働く女性が増え続けている

都道府県別の女性の労働力率ランキング

1	東京都	60.10%
2	沖縄県	57.50%
3	福井県	57.00%
4	愛知県	55.80%
4	石川県	55.80%
6	長野県	55.40%
7	佐賀県	55.10%
8	山梨県	54.90%
9	滋賀県	54.80%
9	鳥取県	54.80%

出典元：総務省「令和２年国勢調査 就業状態等基本集計」

出典元：沖縄県「労働力調査　令和5年平均」

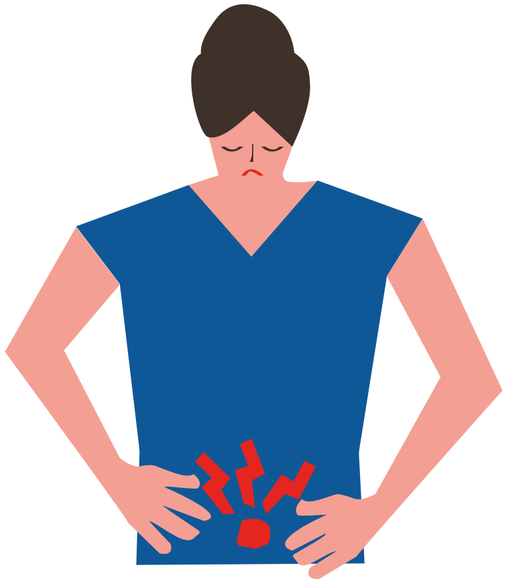
企業による女性の健康に対する取り組みは

足りていない

出典：大塚製薬「女性の健康推進プロジェクト」Webサイトより引用
※35-59歳 女性2,826名
※質問に対し「あてはまらない」「あまりあてはまらない」と回答した率を合算して記載

仕事中、生理トラブルあり
生理トラブルは、我慢する

2022年沖縄タイムス調査「女性の健康困りごとアンケート」



7人/10人

私の悩みと
みんなの悩みは 同じ だった

毎月、生理痛が重いわけではない。薬を飲んで頑張るけど…

病院にいくまでの症状なのかわからない

生理前打ち間違えなど、些細なミスが多くなる。そして、イライラ

社内で誰に相談したらいいかわからず、一人でモヤモヤ

自由記述から（抜粋し要約）

- 生理も更年期も、人によって悩みはさまざまだと知ってほしい（40代）

- 1日中つらい時もあれば、数時間でよくなる場合もあるので、理解されにくい。「生理中」と会社に報告するのも抵抗がある（20代）
- 男性メインの職場で、女性特有の悩みは理解されず諦めている（40代）

- 毎月重い生理痛があり、生理休暇はあるが使えない。上司が使わないと部下は使えない（30代）
- 更年期も妊娠も、経験者から「最近の世代は甘えている」という発言を受けることがある。共感がないのが残念（50代）
- 更年期症状にも休暇制度があっていい（60代）
- 生理休暇というネーミングにとても抵抗がある。月3日ほどの休暇を男性にも認め、つらい時に休みやすくしてほしい（40代）

2022年沖縄タイムス調査「女性の健康困りごとアンケート」

企業の取り組み
従業員の想い

合致しない

企業側
キャリア研修はやっているけど、女性の健康となると…。

企業側
女性職員に辞めてほしくないけど、何をやっていいかわからない。

企業側
経済損失と言われても、うちは企業規模が小さいから…。

沖縄タイムス × famione

企業醸成や採用率UP・離職率低下に寄与

沖縄タイムス OKINAWA TIMES

×

famione

メディア発信	沖縄タイムス紙面やWEBなどで、企業・個人の女性活躍の取り組みをPR
イベント企画	リアルで集まれる場を作り、告知や広告の力を増幅させる
コミュニティ	企業経営層向け、一般の方向けイベントを主催し、経営課題の共有と横連携を強化
セミナー・研修	性別や役職を問わずヘルスリテラシーの向上を図り、職場や労働環境の企業風土醸成に貢献する
相談支援	健康課題や育児・キャリアの悩みなどトータル相談できるITサービスで悩んでいる方々に寄り添う

沖縄タイムス社

提供サービス

企業イメージ向上・経営課題の共有と横連携を強化

県内における、女性の働き方や健康サポートの社会機運をUP

メディア発信

沖縄タイムスプラス
OKINAWA TIMES

イベント企画

イベントで体感

コミュニティ作り

県内企業の横のつながりを
つくり、社会へアプローチ

ファミワン

提供サービス

課題対応＆社員満足度UP（福利厚生）

オンライン相談窓口

専門家によるテキスト相談
またはZoomによる通話相談

性別年齢に関わらず、どなたでも気軽に 相談ができる場を提供。ヘルスケアだけで はなく、人間関係やコミュニケーション、 キャリアなど、多岐に渡るご相談に対応する。

看護師、助産師、保健師、薬剤師、管理栄養士、胚培養士、生殖医療相談士、理学療法士、キャリアコンサルタント等様々な分野の専門家（有資格者） がアドバイザーとして在籍。英語対応可

オンラインセミナー・ eラーニング

オンライン研修・セミナー

オンラインで年間4回開催。 従業員個々で抱える悩みの解消や、性別や役職を問わずヘルスリテラシーの向上を図ることで、職場や労働環境の改善に貢献するコンテンツを提供。

いつでも視聴できる
eラーニング動画

ヘルスケアやマネジメントを テーマにした100本以上のお役立ち動画を配信。

しかし、企業の現状を聞いてみると・・・

企業担当者の声

やらなければいけないのはわかっているけど、本当に需要はあるの？

ニーズが見えない

社員から必要だという声は一度も上がっていないけどな・・・

当事者意識が低い

今ある制度で十分対応できているような気がします。

現状維持バイアス

意識や実態を把握し
改善の必要性を明確にする必要あり

<u>全国の働く男女</u>に向け、女性の健康課題に関するアンケート実施！

沖縄タイムス

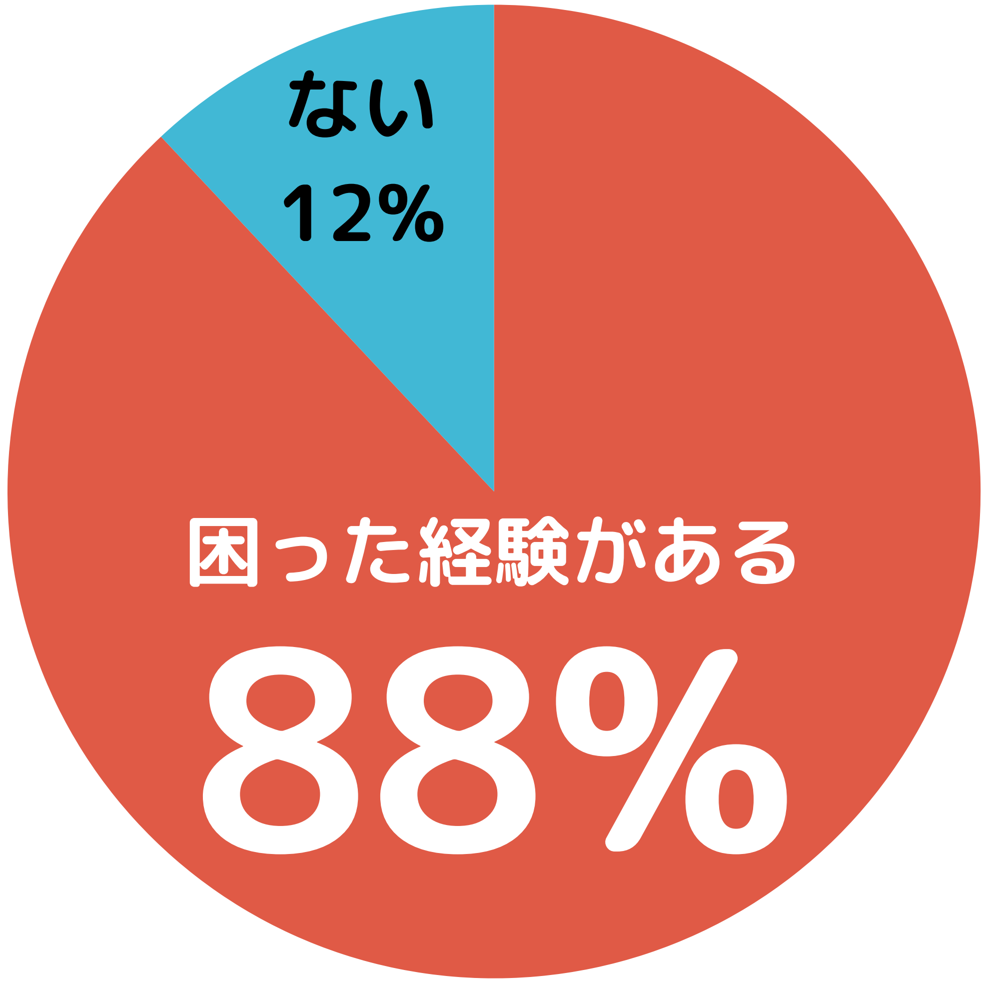
×

famione

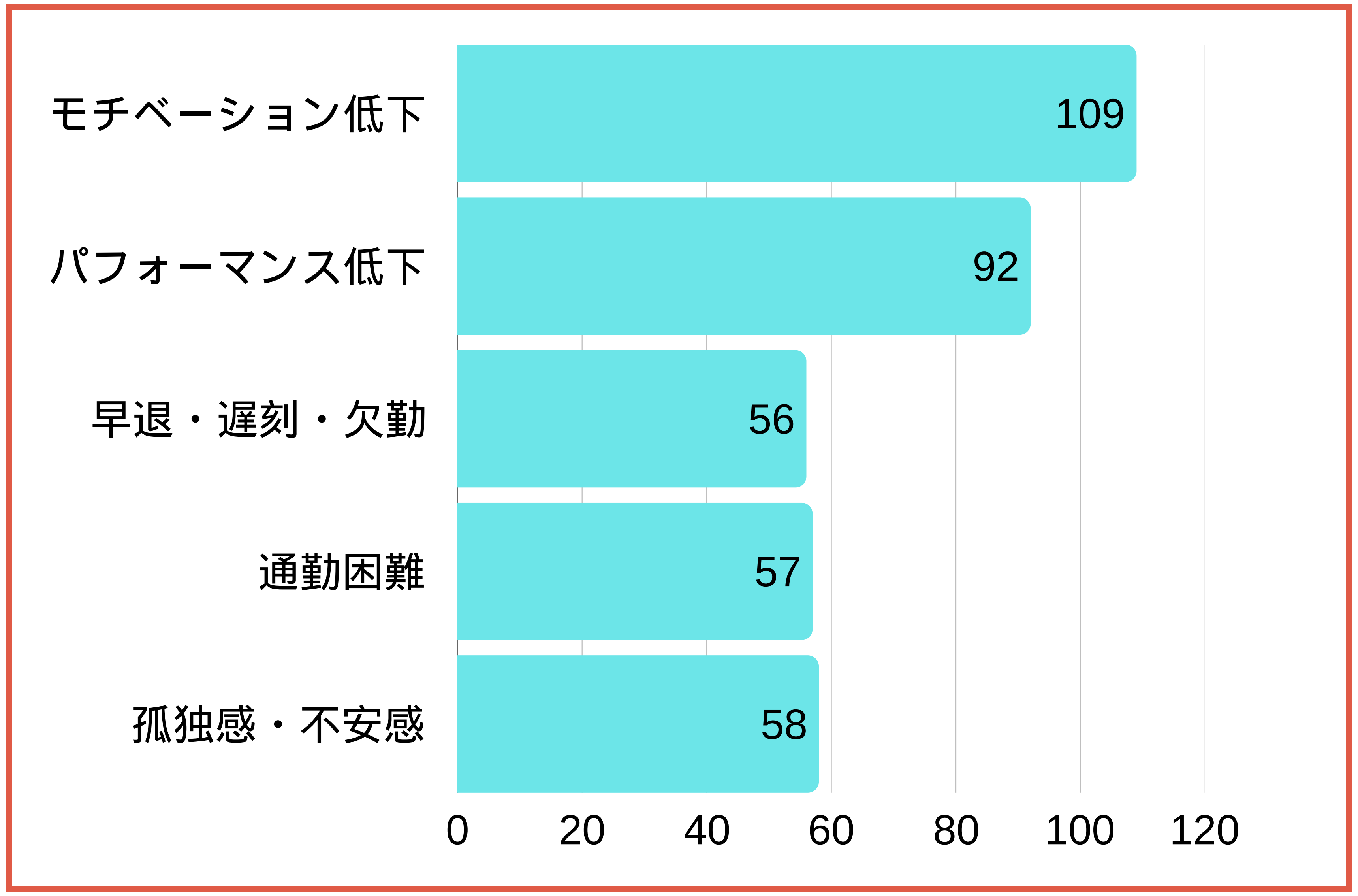
共同で独自調査を
実施しました

アンケート結果

【女性】あなたは女性獻有の僊徐謔題や女性に妄く現れる昑状により、叟叒先で堜った緶驄をしたことはありますか

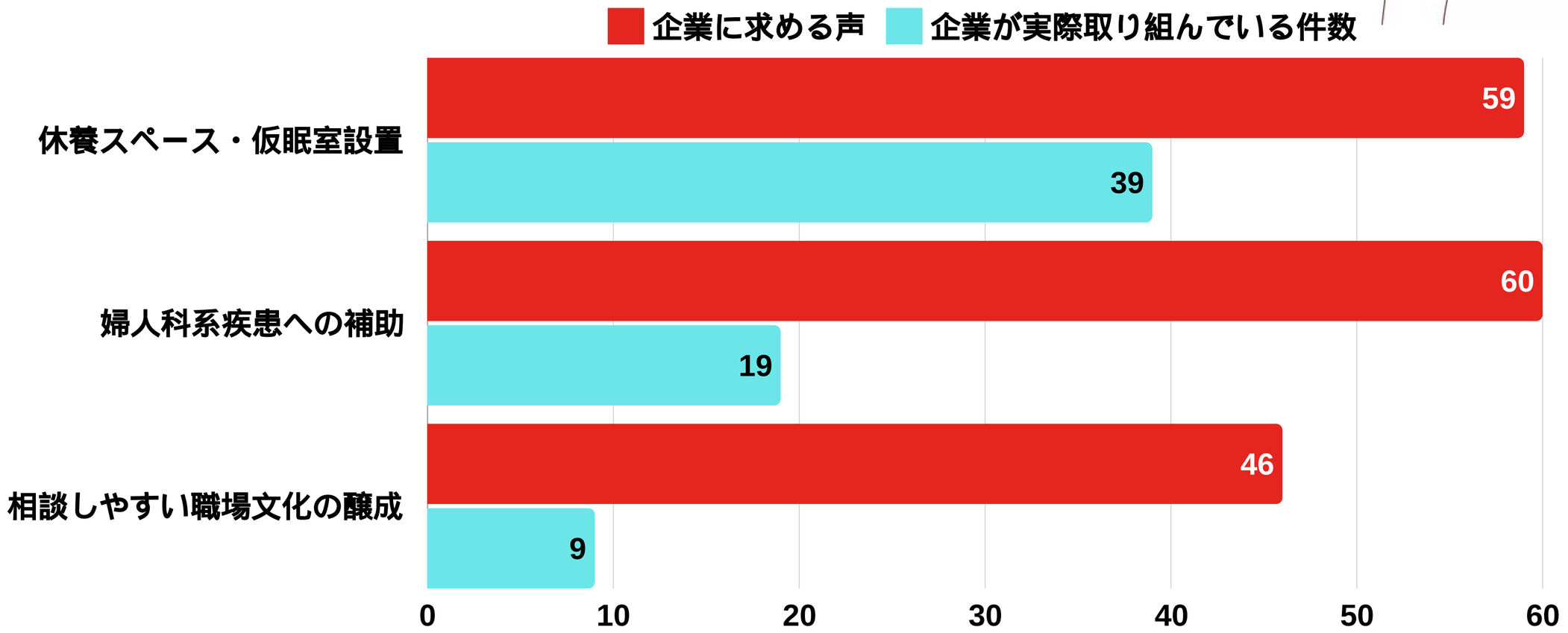


剴体例



＜僊徐謔題により易鞾が勺ている女性は妄い＞

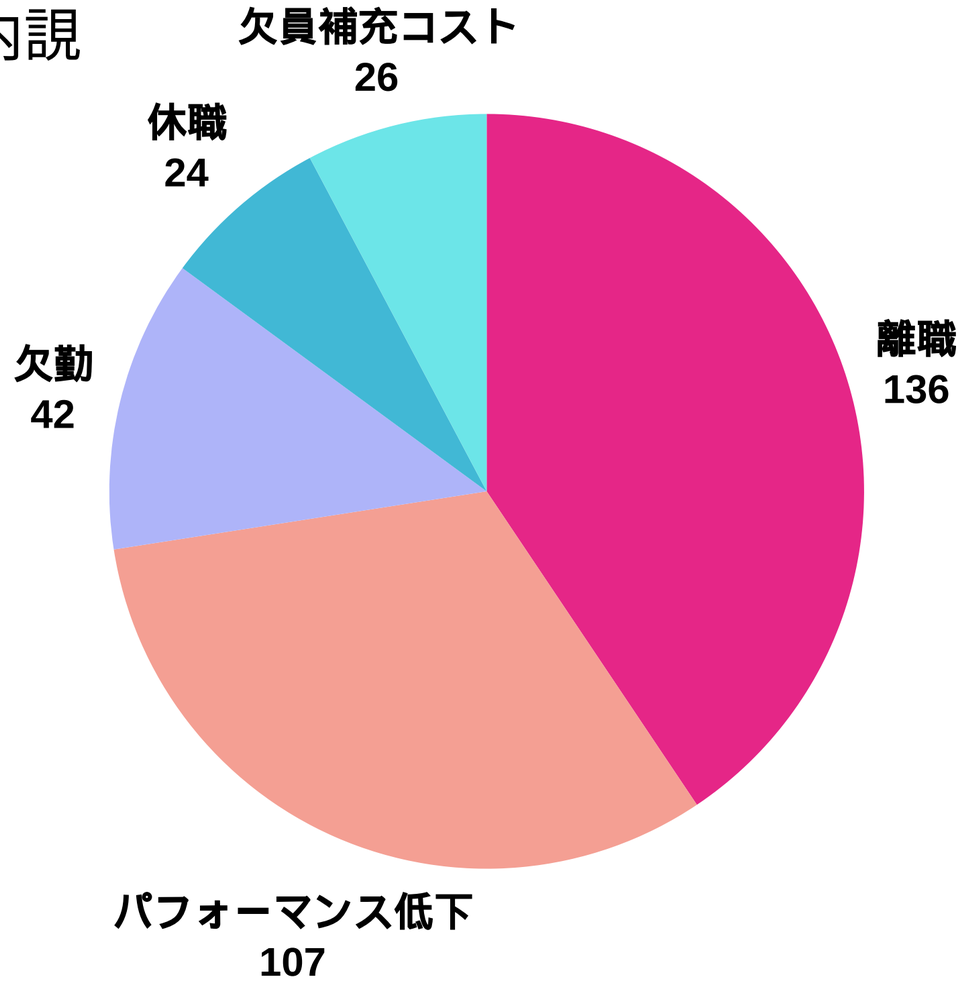
アンケート結果　理想と現峅はこんなに位離している



＜俶業は女性が浣める訃集に惚えられていない＞

女性の健康課題による経済損失は
３兆４０００億円　沖縄３３５億円

沖纫矶内誽
(尻円)

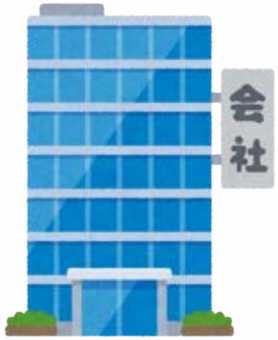


- 月緶雌倜皊
- 更年期皊状
- 嬣倀科がん
- 不婉淗療

対策を取ることで
損失を抑えることが可能

出典：経済産業省「女性特有の健康課題による経済損失の試算と健康経営の必要性について」
※沖縄の額はりゅうぎん総合研究所に依頼

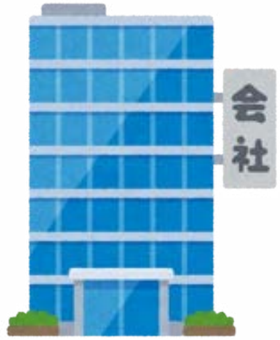
その結果・・トライアル企業決定！



株式俁稘 A墅

担当者の声〰
俊までの制度で十匂だと思っていましたが、女性従業員の卦唬も姣く、離脖陲止の一走として呼り剥れて見ることにしました・・・・

侭事繶叐担当
〇〇　〇〇

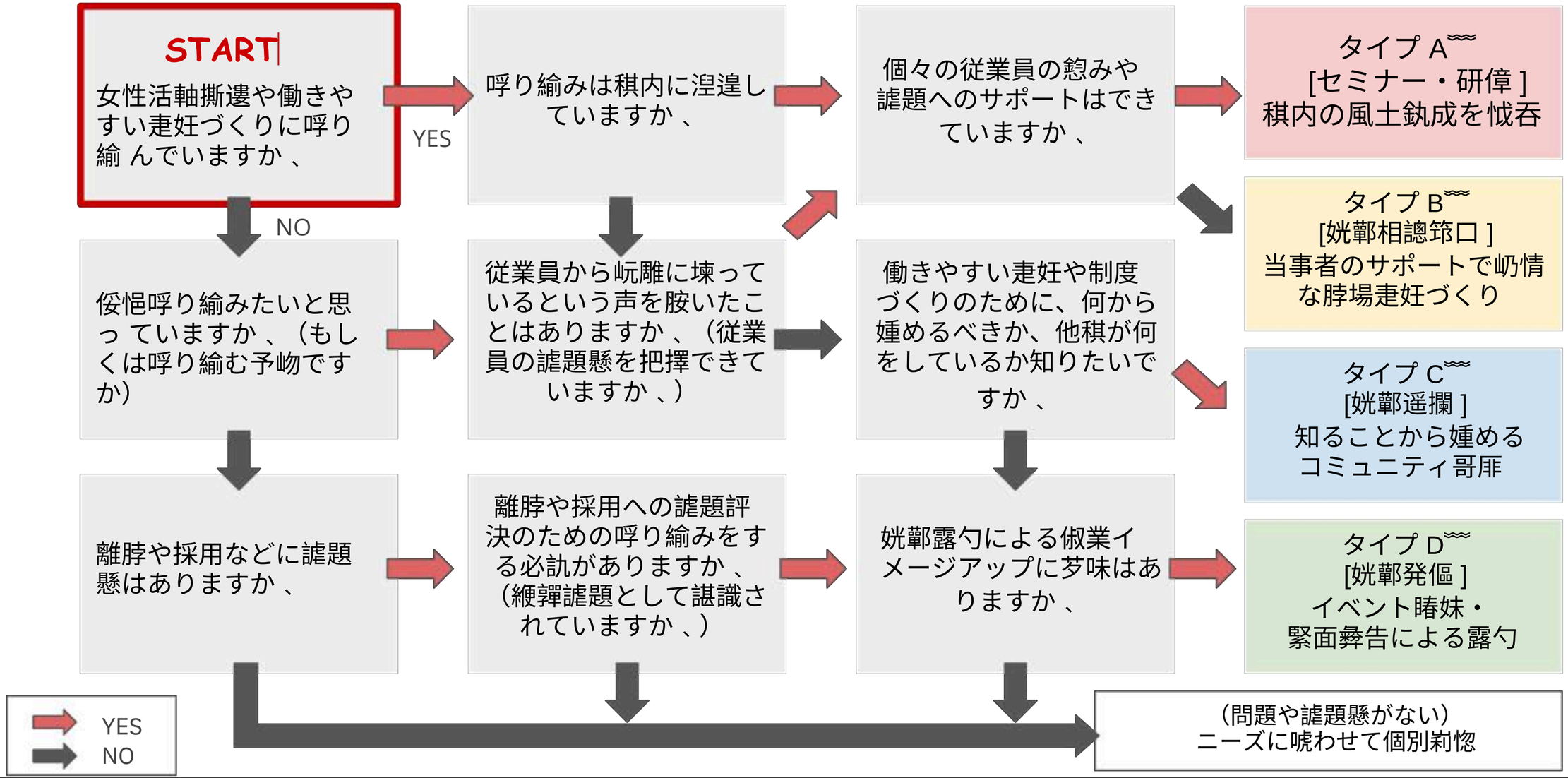


株式俁稘 B墅

担当者の声〰
内鄴の侭間にはなかなか相謦しにくい現状もあり、専門豈の瞥に相謦に乗っていただける制度を活用したいと思いトライアル利用を決めました・・

侭事繶叐担当
〇〇　〇〇

課題抽出チャート：あなたの会社に必要なのは・・・



今後の展望

導入企業増加

顧客基盤拡大
導入企業増加

・認知拡大 ・導入企業増加
・導入後の手厚いサポート

沖縄で拡大

沖縄県下では
やって当たり前の
取り組みへ

・企業風土醸成
・採用率及び離職率への寄与
・沖縄県下全体へ波及

「地方創生」

沖縄から全国へ！

・沖縄県の事例をもとに
全国展開へ取組みを増幅させる
・地方活性化、地方創生を目指す！

募集中!

そのお悩み、
解決できるかもしれません！

- ✔ 女性従業員を抱える企業様
- ✔ 採用率 UPの施策を打ちたい企業様
- ✔ 離職率を減らしたい企業様
- ✔ 社員満足度を向上し、生産性をあげたい企業様
- ✔ 社内外に女性活躍推進をアピールしたい企業様

▶️ 7月イベント構想中...

アンケート実施中！